

F840

Color Classic Situation Note Extension





……
ティアナ!

お久しぶりです!
なのはさん



はいはい……

大きな演習を
控えているから
ちよつと
秘密の特製

相変わらずと
いうか……
お元気そうですね

……でも
どうしたの
急に
通信じゃなくて
わざわざ来てくれる
なんて……



え……
……ええ

何か……
あった?

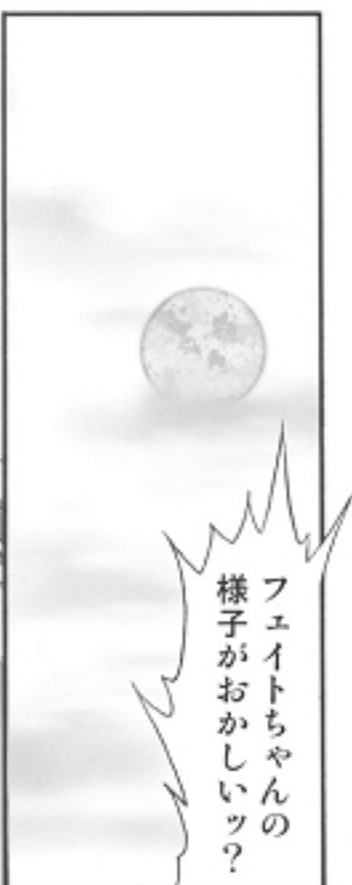


……
なのはさ——んツ!



数日前の事…
なんですけど

その……



フェイトちゃんの様子がおかしいッ？



逃走経路を
塞ぐよう表と裏から
それぞれ
制圧にとりかかり…

こっちは
これで全部
……かな



追跡していた
次元犯罪グループの拠点を
叩くチャンスがあった

フェイトさんと
私の2人で
乗り込んだんです



フェイトさんを
待たせちゃって
るかも……

受け持ったエリアを
一掃し終わった私は
あとはフェイトさんと
合流すれば作戦終了

そう思って
先を急ぎました



目の前の光景が
信じられません
でした

あのフェイトさんが
……
苦戦を強いられて
いたんです

グッ…



……ッ

……か

私も本当に……
何度も自分の目を
疑いました



だって相手は
どう見ても闇雲に
突進する事しか
できない素人
飯に多少のやり手が
そこにいたとしても……
フェイトさんですよ？

近接戦闘で
傷なんて負わせ
られるはずがない



ギョウウウウ……

め……かめ……め

目の前の
現実でした……

でもあの時は
そのまさかが



カッ……

攻撃は
完全に相手に
振り回されてる
感じ

お前そっち
押さないとけー
大人しくしろッ
こいつ……



放……せッ!

放せえッ!

あア?
放せたあ?

何でいうか……
お前へ私を
睡然とらうか……

目の前の光景が
信じられなくて
突っ立ってしまって
いたんですが

今にそんな
偉そうな口
さげなくてやる

バタッ

グッ



フェイトさんの
叫び声で
我に返って

それで思いで
加勢……

フェイト
さんッ!

しまった……

わたし何を
ほうっと
なんかして……

フエイト
さんツト
!!!!







F840





相変わらず
抜群の感度だなあ

くちゅ...
くちゅ...

は...

普通の子なら
そろそろ
慣れてきて

これぐらいじゃ
あんまり良い反応
してくれないのに

は...

アンタの場合
日に日に感じ方が
激しくなってる

ピクニッ

ピクッ

ピクッ

は...

くじゅ...

指で少し
触っただけで
もうこんな...

ほーら
くちゅくちゅ
言ってるよー

フェイトちゃんの
可愛いアソコ

くじゅ...

くちゅ...
ピクッ

ピク

くちゅ...



はっはっ



私…
苦手で……



……そういう……
話をしながら
……するの
……止めて……くれま
……せんか



……違い……
ます

最初にあたったのが
アナタだったから……
ただそれだけ……



カタログから
人を選び好んだり
するの……
嫌い……なんです

ふーん
そうなんだ



……
……



またまたあ

はっ

ブルッ

はっ

ブルッ

僕はずっとこういう
やり方なのに
それでも指名して
くるって事は……

……好きなんだらう？
……恥ずかしいのが

めっ

めっ



俺のことが
そんなに気に入って
なくっても

こういう事
されるのは
大好きなんだろ？

おっ

おっ



まったく……
一人だけ良い人ぶる
のはやめようぜ

誰が相手でも
興奮しちゃまうアンタは
結局！俺とそう変わら
ないんだからよ

んっ

んっ

さ……
じゃあそろそろ
そっちも俺に
奉仕してくれないか？

もう俺の股間も
疼きまくって
仕方ねんだよ

はっ……

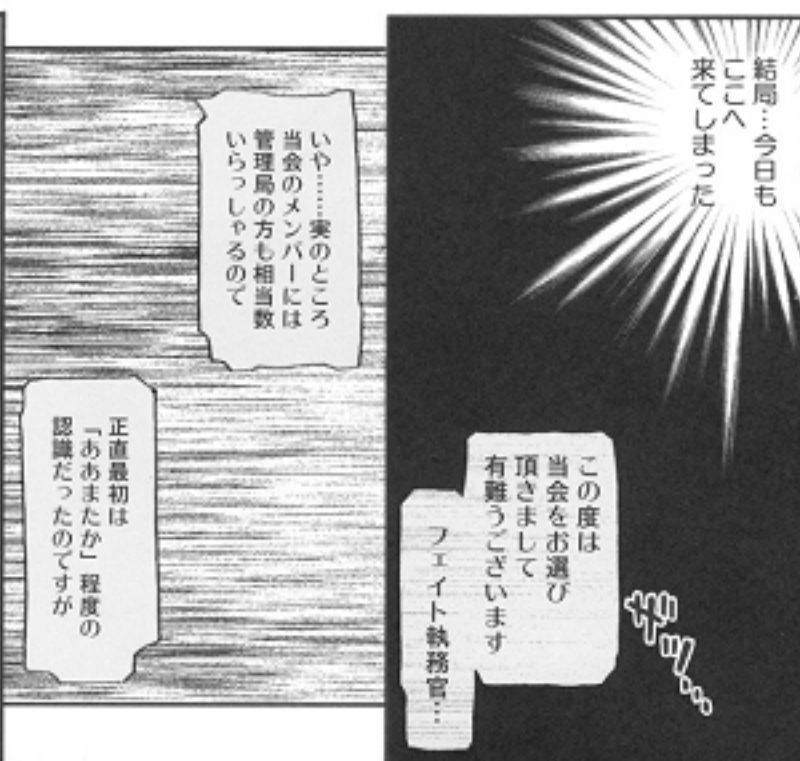
はあ……

はあ……

へえ……
アンタも……
結構
上手くなって
きてるな

そっそっ……
そのでけえ乳で
優しく頼むぜ

……っ
……っ
……っ



ええ…勿論
ですとも

その辺りについては
あなたの方がよく
ご存知のはずですよ？

sound
only

過去…我々のような高級
社交クラブは何度か
槍玉にあげられてますが

まず顧客リストが
流れる事ありませんし

経営している者も最終的には
罪には回われておりません

しかし……

これはあくまで
個人的に
興味があるので
お答え頂かなくても
結構ですよ

絶妙な
グレイゾーン……

法務にお詳しい
あなたなら
お分かりでしょう

そ……
そうですね

失礼ながら
あなた程の方が
男に困るといのが
イマイチ理解に
苦しみました

いえ…まあ
当会の理事の中には
これを隠捜査か
何かじゃないかと
勧める者も……

……
それは

少し前に

未開世界で
未知の生物と
戦いまして

その際に
厄介な傷を負って
しまったんです



返り血の
中に……

催淫効果……
と云えばいいの
でしようか

親しい医師の
人間に聞かされた「プロ」
長けは数ヶ月……

身体は……「プロ」の薬で
回復させるつもり
で治療を始めるのだ「プロ」

抱えつゝの薬はなまじり
「プロ」の時期に治療を始める
なまじり「プロ」……

なまじり……



なるほど

焼け石に
水を注いでも
ダメならば

いっせ海にでも飛び
込んでしまおう
というわけですか



身体の火照りを
解消してくれる
「プロ」をお求めと

……自慰では
収まらない程の
衝動なのですね？

……はい

修羅場を
くくり抜けてきた方は
やはり……大胆だ

……もう暫く
すれば
ティアナは
執務官試験

この時期は
少しでも多くの
現場に連れていって
あげたいのに

私から
副官に誘ってあげて
……そんな無責任な
事は絶対できないッ

長期療養なんて
とっつてしまったり
あの子が前線に出る
機会が殆ど
無くなってしまう

たとえ
荒療治でも今は
この方法で
やり過すしかな
ないんだ

ては……
分かりました

sound
only

入会の審査は
私の一存で
パスさせて頂き
ますので……

ご入会当金を
ご利用下さい





また今日も……
穴ん中を
かき回されたら
一気にダメに
なったな

途中までは
ホント
すまし顔の
くせにッ

肉棒を前にすると
すぐこれだぜ

ふあ……んっ!

あんッ

……あ……
……あ……
……あッ

ほら……アンタ
乳首も
好きだろう？

いじってやるから
いつもみたいに
パリアジャケット
……弱めておけよ

だい……
じょう……ぶ
性能……ゼロに
してる……から
伝わって……くるッ

情けない
けどッ

これが今の私が
置かれてる現実

ふあッ……

私は
いとも簡単に
崩れてしまった

あああッ……
ッ！

いーおーおーおーおー
アッアッアッアッ
アッアッアッアッ
アッアッアッアッ



おいおい
フェイトちゃん…
いきすぎだろ？

嘘えこんでる俺の
チンコの身にも
なってくれよな

あッ……ん



あッ

ん…あッ



はッ
はッ

あ…っめめ…

ブルッ

ガッ
ズッ

ヒョッ
ズッ
ヒョッ

俺も……ッ
そろそろ……

ああ…っ

ブルッ
リュッ

そんなに…
常時…
…キツいと
…ッ



っあ

お……おお
お……おおッ

はッ

はッ……あ

出てる……ッ
まだ……出てるよ
フェイトちゃん

はッ

凄い量が……
……キミの
中に……ッ

クッ
クッ

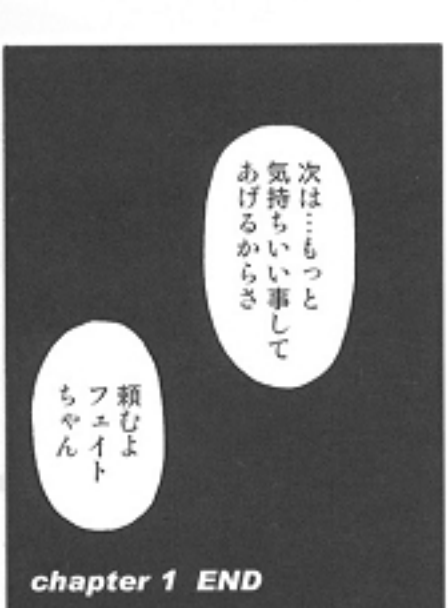




とおい
俺の言う

お仕事に
極太パイプ
つけてつて
くれたよね？

う
あ
あ



次は...もっと
気持ちいい事して
あげるからさ

頼むよ
フェイト
ちゃん

chapter 1 END



まああの時は...
ベルトの外し方を
教えなかったって
こっちの意地悪が
あったから
無理やりだった
かもしれないけど

あッう

でもあの時
ドキドキ
しただろお？

トクッ

ちろ...



あつ……
あのフェイト
さんッ

お疲れ様です

……
ティアナ

ま……
まだ頑張っ
てくれてたんだ

現場はもう私
一人かと思ってた

あ……いえ
最近……ちよっと
フェイトさんお疲れ
気味のようだったので

私だけ先に
あがるのも
アレかなと



そ……そっか

この前はぼうっと
してて……心配かけ
ちゃってるのかな



……
ゴメンね……



その…もしも
お誘いなら……
言ったださいね

私で代理
できる事なら
何でもしますから

お願い……
ティアナッ!

そんなに……
近づかないで!



私……ッ

はあ

はあ

はあ

もう1週間も……
お風呂に入っ
ないんだッ

きゃっ

あ……
ありが……とう
ティアナ

本当に……
大丈夫だよ
……私は……







腋の下から
凄い匂いが

今……
鼻にかなり
きたんだよ

グアイッ



今週は……
戦闘が多かった
から……

汗が……あ

カア……

あぁ
やっほり……
ここだけ
ひとさわ強烈に
匂ってる！

股間より腋の方が
キツいなんて
珍しいタイプだなー

もしかして
フェイトちゃん
って……

プロ……

あーん

ヒッッ





ふーん
やっぱり……
そうか

この感度……
フェイトちゃんは
腋マンコ持ちか

な……？

なん……ですか？
……それは



時々
いるんだよ

腋の下が
性器みたいに
すげー敏感な
性感帯の持ち主



ちよつと
そのまま……
あけててごらん

バツ

あつ……

ふあつ……

今から……
どういものかを
教えてやるから

ほッ

おッ

おッ



な...に...
これ

はっ

はっ

Lo...
Lo...

はっ

気持ち良いとかっ...
...そんなッ...
レベルじゃないッ

こんな...凄
性感帯が...
私の...腋のブラ...
っていうのッ

はっ

頭の中が...
...溶けちゃう...
...

はっ

チュウ

チュウ

はっ

ダメえー
吸つちやダメえーッ

...自分が...
壊れてくのが
ハッキリ分かる



これは...
危険すぎるわ
思っただけで来るのは
あんまり...一時は
なのよ

ひッ

はっ

ひッ

こんな...快楽...
覚えちゃいけないッ



うううあ……
もうだめッ！
もう……イク！
イクミ……

イクミ……ちが……

ビクッ

わッ
わッ
わッ
わッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

イクミちがやう
ッ!!!



あああ

ッ

おいしい
フェイト
ちゃん……

ちよい……
……マジンワ

マジで気絶
しちゃったのかア?

……おいしい



To my...



サーチャー
セット完了

フエイトちゃん……
何だかんだ言い訳して
裸をあんまり見せて
くれないからなあ



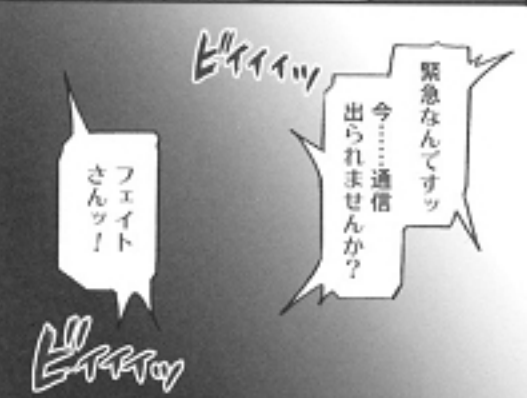
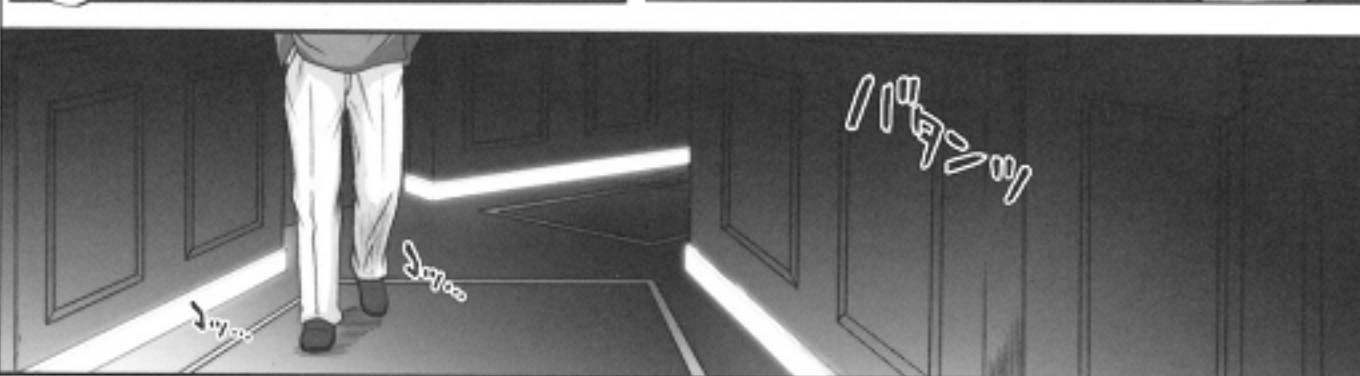
To my...

寝ている
間に……

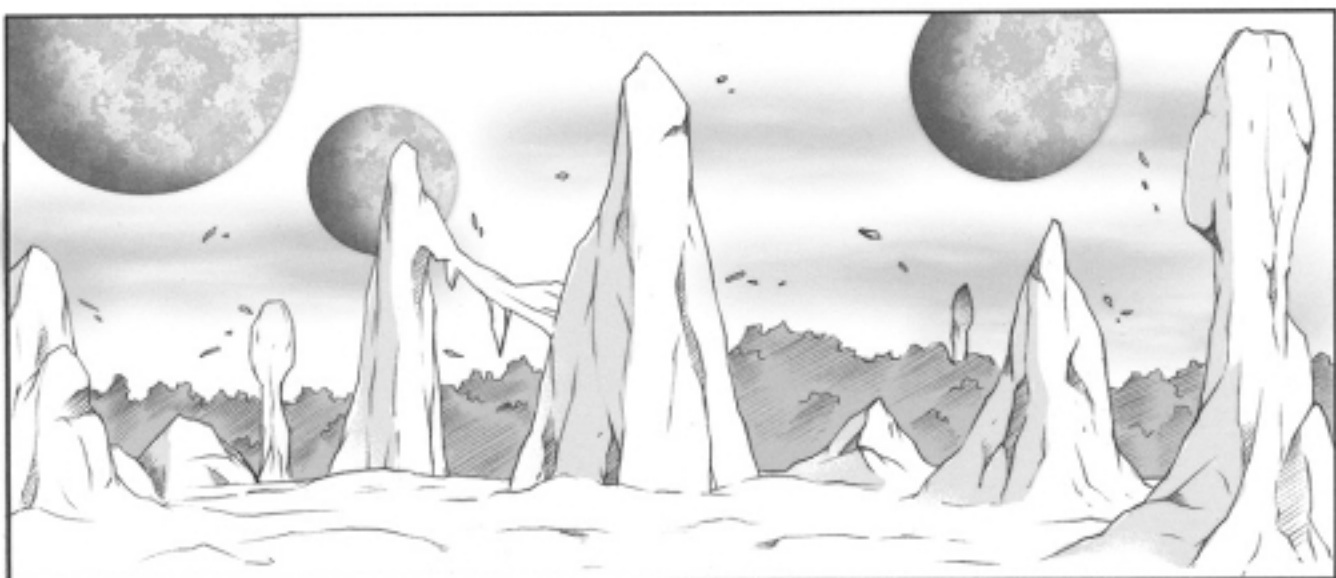


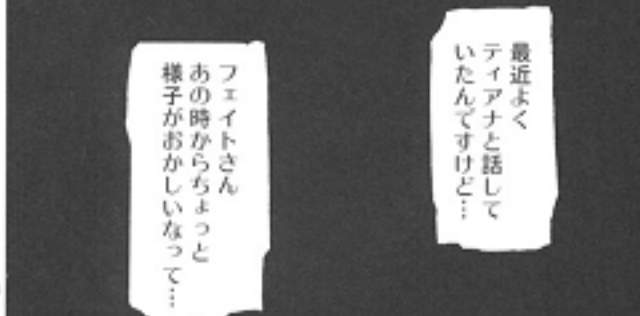
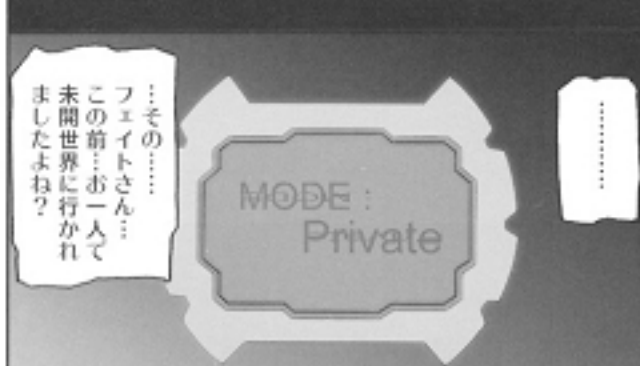
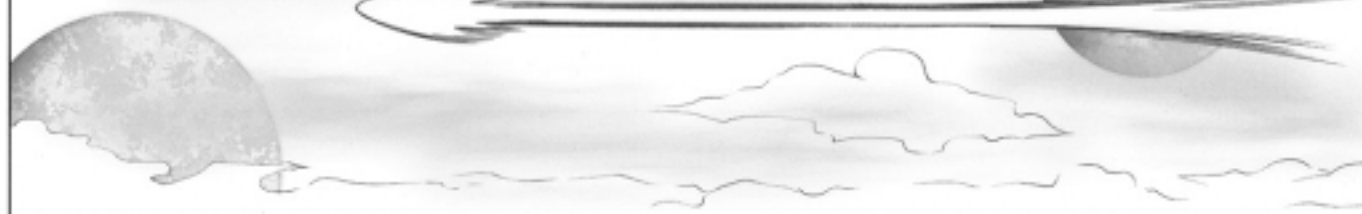
To my...

恥ずかしい姿を
たくさんさん
撮らせてもらうよ



フェイト
さんッ!





それで今日……
ティアナが同じ
場所に行って
たんです

あの日……
未開世界で何か
あったんじゃ
ないかって

グワッ……

……あの辺りは
人の手に余る手強い
生物がたくさんいる

ああ……
こんな事なら
ちゅんと
報告書をあげて
立ち入りを禁止
すれば良かった

私が……
自分に起きた事を
隠すために
やるべき事を
怠った結果だ……ッ

ティアナっ！
無事でいてっ！

sir!

まもなく音信が
途絶えた現場です

……

ハッ

ティアナ……ナッ？



あ……あ……ッ

んんッ!

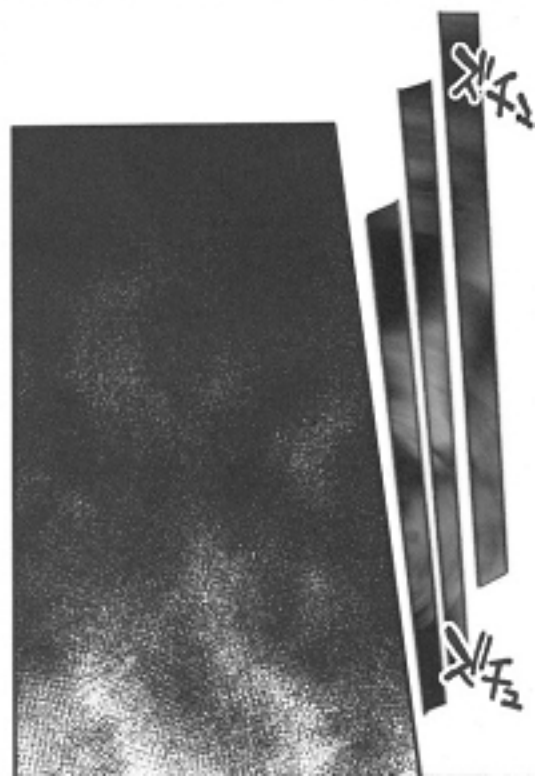
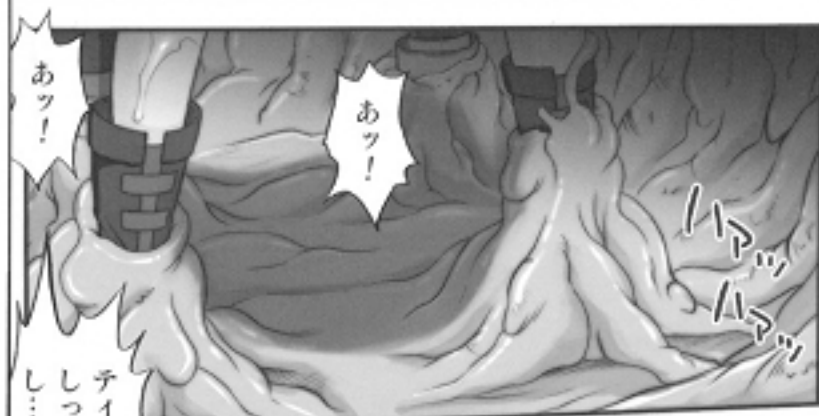
ティアーッ!

んんッ!

あ……あ……ッ

あ……あ……ッ

ティアーッ!





やっばり……
 ティアナ……
 絶頂を迎える度に
 パリアジャケットの
 破損が酷く
 なってきてる



あの生物に
 飲み込まれて……
 私たちは石化の海に
 囚われの身……

それでも
 無事でいられるのは
 パリアジャケットが
 護ってくれて
 いるからだよ……



あの……
 管……

未開世界には
 魔力蒐集型の
 生物が多いと
 言われているけど……



こいつも
 あそこから魔力を吸って
 個体維持のエネルギーを
 得ているに違いない



あつう
 ……くツ!



……このまま
 いけば
 いずれ
 魔力が尽きた時に
 私たちは……



はあっ……う

今度は……
私の方からも
吸い取るつもり……

んっ……あ!



あッ……

……んうッ



はッ!

今更……恥は
外面ならいっしょ

ちゅ

ちゅ……トマナタ

……アツシ

……アツシ

……アツシ

ちゅ

ちゅ



……大丈夫……
きつた……
うけあかん

……私にも少しだけと
……いろいろな耐性が
……付いてくるはず

ハア

ハア

ハア

あの男と違って
動かし方は単純……

……アツシ
……アツシ



はっ……あ……はっ……

ぱんっ



魔力が流れて
いけないよう
コントロールを……



これからはゴコが
快感の入り口だよ

今日のこれにて
フェイトちゃんの
敵は完全に
「開いちゃった」から



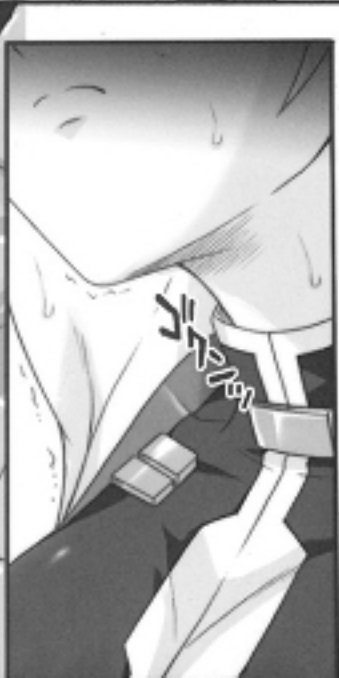
あ……

しまったッ



そんな知恵……
こいつらに

大丈夫……夫
だよ……ね
気づかれる
はず……ないッ





いぢぢぢ

——

ぢぢぢぢぢ

ぢぢぢ

ぢぢぢ

ぢぢぢぢぢ

ぢぢぢぢ

——

ぢぢぢ

ぢぢぢ

あああ
——ッ

あッ……

ヒッ
ヒッ

ヒッ
ヒッ

ダメえええッ
イっちゃらッ

イっちゃらッ
——ッ
!!!!

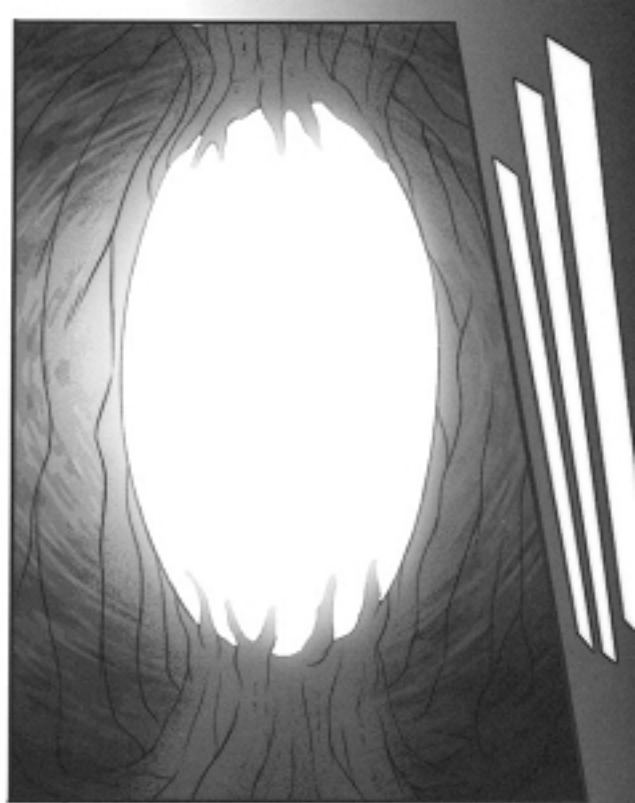
ヒッ
ヒッ



もう……何となく
分かっていると……
思う……けど

この化け物は……
私たちのリンカーコアから
魔力を吸い取っている

おそらく
養分として



ティア……ナ……
まだ……意識は……
……ある？

は……い
何と……か
……



だから……
魔法が……使え
ないん……ですわ

思念通話も
……何も……



時々……
ふつ……と意識を失い
……そうになる……感覚

これに……負けたら
……たぶん……
もう……ダメ……

魔力をそのまま
根こそぎもって
いかれて

身を守る手段を
無くしたエサは……
この中で消化を……

でも……状況が……
絶望的だからって……

諦めるのは……まだ
……早い……からね

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

……はいッ

……フエイト
……さんッ

はあ

諦めの……
……悪さは

はあ

何の取り柄もない
私の……生命線
……ですから

……

意地でも……
……頑張って
みせますッ

はあ

はあ

不屈を名乗るには
ぜんぜん……
役不足ですけど

私なりに
努力をッ

意地……か
そういうトコ……
なのはと
似てるなあ……

まあ……
取り柄が無い
っていうのは……
同意できないけど

でもティアナの
その気力があれば……
……絶対……大丈夫ッ

……
頑張ろう

必ず救援が
来てくれるッ

はい……ッ



END

発行：サイクロン
 印刷：株式会社コーシン出版 様
 連絡先：webmaster2@cyclone.sakura.ne.jp

*乱丁・落丁のお取替え申請やお問い合わせ等につきましては、上記のメールをご利用下さいませ
 *また、感想などを頂けましたら幸いですm()m



【注意】

この物語はフィクションです。実在の人物・団体・事件とは一切関係ありません。
 本書籍は成人向けのため、18歳未満の方への頒布はお断りさせていただきます。

表現の自由に比較的寛容な日本において、実際の性犯罪発生率が著しく低い事を認識の上、ご覧下さい。

<10万人あたりの強姦発生件数>

【アメリカ】	32.09
【スウェーデン】	24.47
【カナダ】	77.64
【日本】	5.49

(出典：UNITED NATION Office on Drugs and Crime 「国連薬物統制犯罪防止部」調査による
 各国の犯罪統計データ) より。

また、この本を発行した事によって発生する全ての権利は放棄されておりませんので、
 申し訳ありませんがスキャン画像の無断掲載や共有ファイルとしての利用行為は
 ご遠慮下さいませ。

作品中、文字がかすれて読みにくい箇所がありますが、演出上の仕様のため印刷ミス
 ではありません。ご了承下さい。

この度はサイクロンの本を手にとって頂きまして、ありがとうございました。
 初めてのなのはさん本「840」に対して、初めてのフェイト本「F840」です。
 まあ厳密にはオマケやフルカラー本で結構描いたりしてるので今更アレなんですけど、長めの話という
 意味ではこれが初めてという事で……………いろいろ試行錯誤でした。
 また、感想とかを聞かせて頂けますと嬉しいです。
 ではでは、今回はこれにて。この度は読んでくださってありがとうございました。



X-rated

X-rated

X-rated